

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

(平成16年 2月 第1回訂正分)

株式会社ワイズテーブルコーポレーション

ブックビルディング方式による募集の条件及びブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成16年2月9日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

平成16年1月26日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集600株の募集の条件及びブックビルディング方式による売出し780株(引受人の買取引受による売出し600株・オーバーアロットメントによる売出し180株)の売出しの条件並びにこの募集及び売出しに関し必要な事項を、平成16年2月6日開催の取締役会において決定しましたので、これらに関連する事項並びにその他訂正を要する箇所を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出しましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には_____を付し、ゴシック体で表記しております。

第一部 証券情報

第1 募集要項

1 新規発行株式

欄外注記の訂正

(注)1の全文及び2の番号削除

2 募集の方法

平成16年2月18日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の証券会社(以下「第1 募集要項」において「引受人」という。)は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(発行価格)で募集(以下、「本募集」という。)を行います。引受価額は平成16年2月6日開催の取締役会において決定された発行価額(300,000円)以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は引受人に対して引受手数料を支払いません。(略)

欄内の数値の訂正

「ブックビルディング方式」の「発行価額の総額」の欄：「178,500,000円」を「180,000,000円」に訂正。

「ブックビルディング方式」の「資本組入額の総額」の欄：「89,250,000円」を「90,000,000円」に訂正。

「計(総発行株式)」の「発行価額の総額」の欄：「178,500,000円」を「180,000,000円」に訂正。

「計(総発行株式)」の「資本組入額の総額」の欄：「89,250,000円」を「90,000,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1 発行価額の総額は、商法上の発行価額の総額であります。
2 資本組入額の総額は、平成16年2月6日開催の取締役会決議により決定した資本に組入れる額に基づき算出した金額であります。
3 仮条件(350,000円～450,000円)の平均価格(400,000円)で算出した場合、本募集における発行価格の総額(見込額)は240,000,000円となります。

3 募集の条件

(2) ブックビルディング方式

欄内の数値の訂正

「発行価額」の欄：「未定(注)3」を「300,000円」に訂正。

「資本組入額」の欄：「未定(注)3」を「150,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1 仮条件は、350,000円以上450,000円以下の価格とします。
仮条件は、事業内容、経営成績及び財政状態、事業内容等の類似性の高い公開会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見並びに需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規公開株式に対する市場の評価及び上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して決定いたしました。なお、当該仮条件は変更されることがあります。
当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成16年2月18日に発行価格及び引受価額を決定いたします。
需要の申告の受付に当たって、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に機関投資家等を中心に行う予定であります。
3. 引受価額が発行価額(300,000円)を下回る場合は新株式の発行を中止いたします。
4. 「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と平成16年2月7日に公告した発行価額(300,000円)及び平成16年2月18日に決定する引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
5. 新株式に対する配当起算日は、平成16年3月1日といたします。

(注)3の全文削除

4 株式の引受け

欄内の数値の訂正

「引受株式数」の欄の各引受人の引受株式数：「未定」を「UFJつばさ証券株式会社240株、HSBC証券会社東京支店144株、大和証券エスエムピーシー株式会社96株、東洋証券株式会社48株、イー・トレード証券株式会社24株、SMBCフレンド証券株式会社24株、新光証券株式会社24株」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1. 上記引受人と発行価格決定日（平成16年2月18日）に元引受契約を締結する予定であります。ただし、株券受渡期日前に元引受契約が解除された場合には、事由の如何を問わず、新株式の発行は中止するものとし、申込証拠金の返還を行います。当該申込証拠金は、お申込みされた証券会社から返還されます。
2. UFJつばさ証券株式会社は、同社引受株式数の一部について、カブドットコム証券株式会社に販売を委託する予定であります。
3. 引受人は、上記引受株式数の内25株程度を上限として、全国の証券会社に委託販売する方針であります。

(注) 1の全文削除

5 新規発行による手取金の使途

(1) 新規発行による手取金の額

欄内の数値の訂正

「払込金額の総額」の欄：「210,000,000円」を「240,000,000円」に訂正。

「差引手取概算額」の欄：「192,000,000円」を「222,000,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1 払込金額の総額は、引受価額の総額であり、仮条件（350,000円～450,000円）の平均価格（400,000円）を基礎として算出した見込額であります。

(2) 手取金の使途

上記の手取概算額222,000千円については、店舗の新設に全額充当する予定です。

第2 売出要項

1 売出株式（引受人の買取引受による売出し）

欄内の数値の訂正

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額」の欄：「210,000,000円」を「240,000,000円」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額」の欄：「210,000,000円」を「240,000,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

(注) 1 売出価額の総額は、仮条件(350,000円～450,000円)の平均価格(400,000円)で算出した見込額であります。

3 売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）

欄内の数値の訂正

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額」の欄：「63,000,000円」を「72,000,000円」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額」の欄：「63,000,000円」を「72,000,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

(注) 3 売出価額の総額は、仮条件(350,000円～450,000円)の平均価格(400,000円)で算出した見込額であります。

第二部 企業情報

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(2) キャッシュ・フローの状況

第5期中間会計期間（自 平成15年3月1日 至 平成15年8月31日）

当中間会計期間の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により234,643千円増加したものの、大型店の新規出店のために、投資活動によって252,892千円減少しました。その結果、当中間会計期間末の資金残高は393,282千円となりました。

営業活動におけるキャッシュ・フロー

当中間会計期間において、税引前中間純利益は99,867千円であり、加えて減価償却費75,263千円が、上述のとおり営業活動の結果得られた増加資金の主な要因であります。

投資活動におけるキャッシュ・フロー

当中間会計期間において、上述のとおり投資活動の結果使用した資金は主に、有形固定資産の取得として229,318千円の支出及び、敷金及び保証金の増加による16,209千円の支出によるものであります。

財務活動におけるキャッシュ・フロー

当中間会計期間において、短期借入金金の調達による増加額43,750千円がありましたが、長期借入金金の返済による支出72,966千円があり、結果として29,216千円の財務活動による支出がありました。

第5 経理の状況

財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

(関連当事者との取引)

第3期(自 平成13年3月1日 至 平成14年2月28日)

関連当事者との取引

1 役員及び個人主要株主等

(単位：千円)

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等	㈱ゼックス(平成13年9月に当社と合併した被合併会社)	東京都港区	10,000千円	飲食店	被所有直接0%	兼任2人	業務委託契約に基づくサービス提供	委託手数料 食材仕入 店舗賃借料 短期借入金 支払利息	47,356 12,297 162,536 244,091 3,751		
役員及びその近親者	金山精二(当社代表取締役社長金山精三郎の兄)			会社役員	なし			未払金の合併等引継	8,913		

(注)略

10. ㈱ジー・アンド・エル・アイ・エヌ・シーからの借入金は、㈱ゼックスとの合併により引継いだものであり、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しており、年利2.5%の支払利息を支払っております。なお、当該借入金は、金山精三郎との債権譲渡により解消されております。

略

第6 提出会社の株式事務の概要

欄内の記載の訂正

「定時株主総会」の欄：「5月中」を「決算期の翌日から3ヶ月以内」に訂正。

第四部 株式公開情報

第2 第三者割当等の概況

2 取得者の概況

(2) 平成15年11月4日発行第1回新株予約権

欄内の記載の訂正

「重田ラッフアエレ」の「取得者と提出会社との関係」の欄：「当社従業員」を「特別利害関係者等(当社取締役重田サルパトーレの弟)当社従業員」に訂正。

「重田ルイジ」の「取得者と提出会社との関係」の欄：「当社従業員」を「特別利害関係者等(当社取締役重田サルパトーレの弟)当社従業員」に訂正。

第3 株主の状況

欄内の記載の訂正

「重田ラッフアエレ」の「摘要」の欄：「当社の従業員」を「特別利害関係者等(当社取締役重田サルパトーレの弟)当社の従業員」に訂正。

「重田ルイジ」の「摘要」の欄：「当社の従業員」を「特別利害関係者等(当社取締役重田サルパトーレの弟)当社の従業員」に訂正。